

本日の論点

【論点 1】・・・(資料 4 - 4 別紙参照)

前提：企業は、環境を理解し、自己が価値を産み出す仕組み（価値創造メカニズム）を主体的に構築し、価値創造につなげていくことが必要である。

論点：企業の価値創造メカニズムに関する理解を深めるための別紙シートについて、盛り込む情報の優先順位や使いやすさやの観点も含め、修正すべき点はないか

【論点 2】・・・(資料 4 - 4 P. 6 参照)

前提：知財のビジネス上の価値は、価値創造メカニズムに知財が貢献していることを認識することにより把握することも可能である。

論点：価値創造メカニズムに知財が効いていることを示す指標として何があるか
(どのような場合のどのような知財について、どのようなものが指標となり得るか、具体的な想定事例を挙げてください)

【論点 3】・・・(資料 4 - 4 P. 7 参照)

前提：体験や共感を求めるユーザの多様な価値観が市場を牽引する時代においては、ユーザに訴求する新たな価値を創出する重要性が増している。

論点：(1) ユーザに訴求する新たな価値を創出することに寄与する新しい知財としてはどのようなものがあるか

例) コンセプト、かっこよさ、ビッグデータ

(2) 各企業がビジネスイノベーションを起こすのに資する知財（上記の新しい知財を含む）を生み出していくためには何が必要か

例) 「楽しさ」や「好き」を仕事で活かすことを許す人事制度
感じたことを素直に表現することを許容する環境

【論点 4】・・・(資料 4 - 4 P. 8～9 参照)

前提：価値創造メカニズムの構築にあたっては、ユーザに訴求する価値を提供する上で必要となる様々な経営資源を把握し、有効に活用することが重要である。

経営資源の 1 つである知財を有効に活用するためには、他の資源同様、価値創造メカニズムにおける知財の位置付けを認識することが必要である。

論点：知財がビジネスに果たす代表的機能としてどのようなものがあるか